



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月4日

上場会社名 住友電気工業株式会社 上場取引所 東名福
コード番号 5802 URL <https://sumitomoelectric.com/jp>
代表者 (役職名) 社長 (氏名) 井上 治
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井上 一成 TEL 06-6220-4141
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,441,239	6.8	206,839	39.4	197,959	42.0	113,684	47.3
2024年3月期第3四半期	3,221,926	10.6	148,332	56.4	139,441	37.9	77,192	38.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 195,298百万円 (2.7%) 2024年3月期第3四半期 190,236百万円 (85.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	145.77	—
2024年3月期第3四半期	98.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4,637,300	2,549,223	49.8
2024年3月期	4,365,397	2,431,888	50.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 2,307,885百万円 2024年3月期 2,207,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	25.00	—	52.00	77.00
2025年3月期	—	36.00	—		
2025年3月期（予想）				41.00	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600,000	4.5	280,000	23.6	266,000	23.5	160,000	6.9	205.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	793,940,571株	2024年3月期	793,940,571株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	14,078,178株	2024年3月期	14,073,448株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	779,864,618株	2024年3月期3Q	779,869,842株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は3,441,239百万円（前年同四半期連結累計期間対比6.8%の増収）、営業利益は206,839百万円（前年同四半期連結累計期間対比39.4%の増益）、経常利益は197,959百万円（前年同四半期連結累計期間対比42.0%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は113,684百万円（前年同四半期連結累計期間対比47.3%の増益）となりました。

セグメントの経営成績は、前年同四半期連結累計期間対比で次のとおりであります。

環境エネルギー関連事業

電力ケーブル、電動車向けのモーター用平角巻線の拡販や、日新電機(株)における受変電設備などの需要増加、住友電設(株)における電気工事の増加に加え、銅価格上昇の影響もあり、売上高は783,901百万円と85,471百万円の増収となりました。営業利益は52,524百万円と26,873百万円の増益となりました。

情報通信関連事業

生成AIの拡大を背景にデータセンター事業者の設備投資が増加傾向で、光デバイスなどの需要が増加し、売上高は159,787百万円と8,364百万円の増収となりました。営業利益は、売上増加に加えて、生産性改善や円安の影響などもあり、10,393百万円と12,034百万円の改善となりました。

自動車関連事業

ワイヤーハーネスの数量は中国を中心に減少しましたが、円安や銅価格上昇などの影響もあり、売上高は2,011,697百万円と106,237百万円の増収となりました。営業利益は、生産性改善や為替影響などもあり、103,787百万円と19,400百万円の増益となりました。

エレクトロニクス関連事業

主要顧客向けFPC（フレキシブルプリント回路）の需要が堅調に推移したことにより、売上高は289,379百万円と19,401百万円の増収となりました。営業利益は、売上増加に加えて、生産性改善などもあり、25,852百万円と941百万円の増益となりました。

産業素材関連事業他

売上高は円安の影響もあり、279,340百万円と7,889百万円の増収となりました。営業利益は14,369百万円と、自動車向け超硬工具の需要減により、316百万円の減益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は4,637,300百万円と、前連結会計年度末対比271,903百万円増加しました。

資産の部では、前期末出荷案件に係る債権の回収が進んだ一方、円安の影響などにより棚卸資産や有形固定資産が増加し、前連結会計年度末対比271,903百万円増加しました。

負債の部では、主に短期借入金の増加により、前連結会計年度末対比154,568百万円増加しました。

また、純資産は2,549,223百万円と、配当支払の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に加え、為替換算調整勘定やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末対比117,335百万円増加しました。自己資本比率は49.8%と、前連結会計年度末対比0.8ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の連結業績は、自動車関連事業の売上が想定を上回るなど、全般的に需要が底堅く推移したほか、為替や銅価変動の影響もあり、2024年11月1日に公表した前回業績予想立案時の見通しを上回る結果となりました。

この当第3四半期累計期間の結果を踏まえて、通期の連結業績予想を下表の通り修正いたします。

連結（通期）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	4,550,000	260,000	255,000	150,000	192	34
今回修正予想（B）	4,600,000	280,000	266,000	160,000	205	16
増減額（B－A）	50,000	20,000	11,000	10,000	—	—
増減率（%）	1.1	7.7	4.3	6.7	—	—
前期実績	4,402,814	226,618	215,341	149,723	191	98

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	269,744	338,849
受取手形、売掛金及び契約資産	912,430	865,240
棚卸資産	885,017	1,002,868
その他	186,414	199,940
貸倒引当金	△11,390	△10,987
流動資産合計	2,242,215	2,395,910
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	323,798	332,411
機械装置及び運搬具(純額)	460,343	458,567
工具、器具及び備品(純額)	61,470	67,260
その他(純額)	252,540	292,031
有形固定資産合計	1,098,151	1,150,269
無形固定資産	39,831	61,159
投資その他の資産		
投資有価証券	607,105	642,248
その他	378,841	388,414
貸倒引当金	△746	△700
投資その他の資産合計	985,200	1,029,962
固定資産合計	2,123,182	2,241,390
資産合計	4,365,397	4,637,300

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	479,831	491,819
短期借入金	385,575	495,339
コマーシャル・ペーパー	—	9,895
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	50,227	35,830
引当金	3,172	2,288
その他	378,565	406,355
流動負債合計	1,307,370	1,451,526
固定負債		
社債	174,890	174,909
長期借入金	164,579	147,825
退職給付に係る負債	52,935	56,839
引当金	13,411	9,172
その他	220,324	247,806
固定負債合計	626,139	636,551
負債合計	1,933,509	2,088,077
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	165,424	165,319
利益剰余金	1,493,708	1,538,608
自己株式	△20,803	△20,813
株主資本合計	1,738,066	1,782,851
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,971	212,811
繰延ヘッジ損益	△2,679	△4,582
為替換算調整勘定	155,338	192,458
退職給付に係る調整累計額	132,966	124,347
その他の包括利益累計額合計	469,596	525,034
非支配株主持分	224,226	241,338
純資産合計	2,431,888	2,549,223
負債純資産合計	4,365,397	4,637,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	3,221,926	3,441,239
売上原価	2,679,276	2,816,920
売上総利益	542,650	624,319
販売費及び一般管理費	394,318	417,480
営業利益	148,332	206,839
営業外収益		
受取利息	1,836	2,588
受取配当金	5,739	7,222
持分法による投資利益	14,545	7,100
その他	10,055	12,403
営業外収益合計	32,175	29,313
営業外費用		
支払利息	21,330	23,119
その他	19,736	15,074
営業外費用合計	41,066	38,193
経常利益	139,441	197,959
特別利益		
投資有価証券売却益	3,502	6,268
特別利益合計	3,502	6,268
特別損失		
固定資産除却損	1,959	1,989
事業構造改善費用	6,040	7,293
特別損失合計	7,999	9,282
税金等調整前四半期純利益	134,944	194,945
法人税等	42,678	60,394
四半期純利益	92,266	134,551
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,074	20,867
親会社株主に帰属する四半期純利益	77,192	113,684

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	92,266	134,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52,913	26,842
繰延ヘッジ損益	1,508	△1,876
為替換算調整勘定	29,434	41,801
退職給付に係る調整額	△5,090	△8,349
持分法適用会社に対する持分相当額	19,205	2,329
その他の包括利益合計	97,970	60,747
四半期包括利益	190,236	195,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	169,150	168,726
非支配株主に係る四半期包括利益	21,086	26,572

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

2022年改正会計基準等の適用については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

当該会計方針の変更が過去の期間に与える影響が軽微であるため、遡及適用及び当連結会計年度の期首の利益剰余金等の修正は行っておりません。また、この変更が当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、主として、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	環境 エネルギー 関連事業	情報通信 関連事業	自動車 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	675,706	149,017	1,903,217	233,332	260,654	3,221,926	—	3,221,926
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,724	2,406	2,243	36,646	10,797	74,816	△74,816	—
計	698,430	151,423	1,905,460	269,978	271,451	3,296,742	△74,816	3,221,926
セグメント利益又は損失(△)	25,651	△1,641	84,387	24,911	14,685	147,993	339	148,332

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額339百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

産業素材関連事業他セグメントにおいて、3,652百万円の減損損失を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	環境 エネルギー 関連事業	情報通信 関連事業	自動車 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	758,483	156,540	2,009,981	250,733	265,502	3,441,239	—	3,441,239
セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,418	3,247	1,716	38,646	13,838	82,865	△82,865	—
計	783,901	159,787	2,011,697	289,379	279,340	3,524,104	△82,865	3,441,239
セグメント利益又は損失(△)	52,524	10,393	103,787	25,852	14,369	206,925	△86	206,839

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△86百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	153,809百万円	155,389百万円
のれんの償却額	2	157